

平成23年度決算について

本州四国連絡高速道路株式会社の平成23年度(第7期)決算についてお知らせします。

1. 決算概要

2. 決算資料

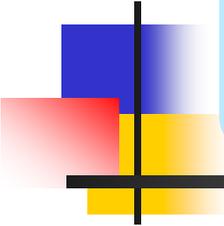
[個別決算]

- ・ 事業報告
- ・ 貸借対照表
- ・ 損益計算書
- ・ 株主資本等変動計算書
- ・ 個別注記表
- ・ 附属明細書

[連結決算]

- ・ 連結貸借対照表
- ・ 連結損益計算書
- ・ 連結株主資本等変動計算書
- ・ 連結注記表

平成24年6月8日
本州四国連絡高速道路株式会社



平成23年度決算概要

(平成23年4月1日～平成24年3月31日まで)

- 平成23年度事業概要
- 平成23年度経営及び財政状況(連結・個別)
- 平成24年度業績見通し(連結・個別)

事業概要(高速道路事業)

お客様に[安全] [安心] [快適]に利用していただけるよう、円滑に業務を実施しました。

- 当期の通行台数は3,805万台(前年同期比1.2%減)、料金収入は612億円(前年同期比9.8%増)となりました。
- 道路資産賃借料は、機構への支払額が増加し、前年同期と比べ62億円増の429億円となりました。
- 利便増進計画の見直しにより、休日上限(1,000円)割引は終了(H23.6.19)しましたが、休日終日割引(50%)、平日時間帯割引等は、継続しています。
- より快適にご利用いただくため、舗装の重点的な補修や橋梁のコンクリート剥落防止対策など、適切な維持補修を実施しました。また、長大橋塗替塗装、耐震補強、電気通信施設等の更新などの修繕工事を実施しました。

舗装補修(西瀬戸自動車道)



長大橋塗替塗装(瀬戸大橋)



橋梁耐震補強(撫養橋南高架橋)



事業概要(関連事業)

- お客様サービス向上のため、SA・PA施設の整備・充実及び混雑対策等を実施しました。
 - 淡路島南PA(上り)休憩施設のリニューアル
 - 鴻ノ池SA等に喫煙コーナーを設置
 - 淡路SAの園地を整備
 - SA・PAに仮設トイレの設置、駐車場に交通整理員を配置(混雑期)
- 長大橋の建設・管理技術を活用して、地方公共団体等から長大橋の施工検討、技術支援業務等を受託しました。
- 今治市から来島海峡大橋送水管添架工事を受託しました。

リニューアル後の淡路島南PA(上り)休憩施設



混雑期対策(仮設トイレ・交通整理)



経営状況の総括

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

連結決算における経常利益は9億円、特別利益(1億円)・特別損失・法人税等を加減した結果、当期純利益は5億円となりました。

単位:億円

	連結決算				個別決算			
	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)
営業収益	687	642	45	7.0	670	625	45	7.2
営業費用	681	634	46	7.3	668	621	46	7.5
営業利益	6	8	1	19.5	2	4	1	37.6
経常利益	9	10	1	12.2	4	6	1	23.6
当期純利益	5	3	1	46.3	2	0.5	1	279.7

[連結対象子会社]

会社名	主な事業
JBハイウェイサービス(株)	料金收受管理、交通管理、SA・PA事業等
(株)ブリッジエンジニアリング	点検管理、長大橋維持修繕等
JBトールシステム(株)	料金收受機械保守整備、料金収入・交通量のデータ管理等

高速道路事業の損益状況

- 料金収入(612億円)及び道路資産完成高(40億円)などの営業収益653億円に対し、道路資産賃借料(429億円)、道路資産完成原価(40億円)及び管理費用(183億円)の営業費用が653億円となり、営業利益は0.6億円となりました。

単位:億円

	連結決算				個別決算			
	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)
営業収益	653	610	43	7.1	653	610	43	7.1
料金収入	612	557	54	9.8	612	557	54	9.8
道路資産完成高	40	51	11	22.5	40	51	11	22.5
その他の売上高	1	1	0.1	10.0	1	1	0.1	8.4
営業費用	653	607	45	7.5	651	606	45	7.4
道路資産賃借料	429	366	62	17.1	429	366	62	17.1
道路資産完成原価	40	51	11	22.5	40	51	11	22.5
管理費用	183	189	5	2.9	181	187	6	3.3
営業利益	0.6	2	2	77.6	2	3	1	44.6

関連事業の損益状況

- 休憩所等事業収入(14億円)及び受託事業等収入(19億円)などの営業収益33億円に対し、休憩所等事業費用(9億円)及び受託事業等費用(17億円)の営業費用が27億円となり、営業利益は6億円となりました。

単位:億円

	連結決算				個別決算			
	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)	平成23年度	平成22年度	増()減	前年比 (%)
営業収益	33	32	1	4.7	17	15	1	11.3
休憩所等事業	14	14	0.2	1.7	3	3	0	0.1
受託事業等	19	17	1	10.3	13	11	1	14.8
営業費用	27	26	1	4.0	16	14	1	12.8
休憩所等事業	9	10	0.6	5.8	2	2	0.1	6.1
受託事業等	17	16	1	10.3	13	11	1	14.4
営業利益	6	5	0.4	8.1	0.8	1	0.1	11.6
休憩所等事業	4	4	0.3	7.6	0.8	0.9	0.1	17.0
受託事業等	1	1	0.1	10.1	0.07	0.02	0.04	190.0

資産・負債の状況

- 高速道路事業については、ETC設備及び料金收受機械設備等を更新しました。
- 関連事業については、鴻ノ池SA等の喫煙コーナー設置や、淡路SAの園地整備などを行いました。
- 経営基盤強化のため、昨年に引続き遊休資産を売却しました。
- 資産の総額510億円に対し、負債の総額は364億円となり、純資産の総額は、前年度末から5億円増加した146億円となりました。

ETC設備



鴻ノ池SAの喫煙コーナー・淡路SA園地のスロープ



財政状況(貸借対照表)

(平成24年3月31日現在)

単位:億円

区 分	連結決算			個別決算		
	平成23年度	平成22年度	増()減	平成23年度	平成22年度	増()減
資 産	510	447	63	455	392	63
流動資産	272	214	58	254	195	59
固定資産	238	233	4	201	197	3
負 債	364	306	57	328	267	60
流動負債	150	97	53	141	86	55
固定負債	214	209	4	186	181	5
純資産	146	140	5	127	125	2
株主資本	146	140	5	127	125	2
資本金	40	40	0	40	40	0
資本剰余金	40	40	0	40	40	0
利益剰余金	66	60	5	47	45	2
(負債・純資産合計)	510	447	63	455	392	63

平成24年度業績見通しについて

平成24年度業績見通しは、連結で4億円、個別で0.5億円の利益を見込んでおります。

単位:億円

	連結業績見通し			個別業績見通し		
	平成24年度 (業績見通し)	平成23年度 (決算)	増()減	平成24年度 (業績見通し)	平成23年度 (決算)	増()減
営業収益	700	687	12	685	670	14
高速道路事業	656	653	2	656	653	3
関連事業(うち休憩所等事業)	43(15)	33(14)	10(0.4)	29(3.8)	17(3.7)	11(0.01)
営業費用	694	681	13	684	668	16
高速道路事業	656	653	3	656	651	5
関連事業(うち休憩所等事業)	38(11)	27(9)	10(1)	28(3)	16(2)	11(0.3)
営業利益	6	6	1	1	2	2
高速道路事業	0.2	0.6	0.4	0.2	2	2
関連事業(うち休憩所等事業)	6(4)	6(4)	0.6(0.5)	0.8(0.5)	0.8(0.8)	0.04(0.3)
経常利益	7	9	3	0.8	4	4
当期純利益	4	5	1	0.5	2	2

平成24年度業績見通しについては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。したがって、実際の業績は、様々な要因によって異なる場合があります。